

旅する

カジの木

監督 北村皆雄

チロンヌカムイイオマンテ
ほかいびと伊那の井月

倭文

しづり



なぜ人は衣服をまとおうのか……

化学繊維が人間の体を覆い尽くす現代に

〈衣〉の神秘的な始源へ

ダイブするドキュメンタリー

【語り】富永愛

【神話出演】磨赤兒 十太 大駱駝 龍 コムアイ

【倭文制作】山口源兵衛 帯匠 十石川文江 袴布織 十

西川はるえ 染織家 十妹尾直子 紙布 樹皮布

【デザイン】杉浦康平 十新保韻香

【制作】三浦庸子 【製作配給】ヴィジュアルフォークロア

助成
文化庁文化芸術振興費補助金
（映画創造活動支援事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

文 び 弁
独立行政法人日本芸術文化振興会

ヴィジュアル
フォークロア

ドキュメンタリー映画



幻の織物〈倭文〉とはなにか？

それは織物の神の名でもあるという……

——日本の神話に

秘められた大きな謎と

解き明かす！

衣服の始源と担った「カジの木」のルーツを遡り

第一の皮膚と呼ばれた〈衣〉の力と呼び起こす

古代の日本人が衣服に

込めた力とは何だったのか？



——その鍵を握るのは「カジの木」

中国南部を原産とするその木を追って海上の道を旅する

台湾、インドネシア、スラウエシ島、南太平洋の

パプアニューギニア、そして日本。映像民俗学を標榜する

北村皆雄監督が5年の歳月をかけて完成させた

「倭文を蘇らせる」という挑戦に

心躍っていました

その時代にどんな想いでこの布を作ったのか

その布に込めたであろう物語に思いを寄せる」

——語り 富永愛 (モデル)

「この映画で北村皆雄は

一つの大きな人類学上の発見をしたのである

しかしそのこととさりげなく映画に埋め込んで大騒ぎと一歩あった

これが彼のスタイルである」

——中沢新一 (思想家)

倭文 旅するカジの木

●ドキュメンタリー映画

2024年 | 119分 | 日本 | カラー | 16:9 | ステレオ | DCP
公式サイト) shizuri-movie.com



〈撮影〉明石太郎+戸谷健吾+北村皆雄+門馬一平+
Andi Arfan Sabran+小谷野貴樹+藤田岳夫
〈照明〉小西俊雄 〈音響・整音〉斎藤恒夫
〈音楽〉瀧美幸裕 〈音楽デザイン〉神 史
〈編集〉田中藍子+戸谷健吾 (EED) 和田修平
〈監督助手〉高橋由佳 (CG) 山田みどり
〈デスク〉渡邊有子+山上亜紀 (劇場公開進行) 遠藤協
〈宣伝協力〉プレイタイム
〈学術協力〉河野徳吉+小林良生+小野林太郎+
鈴木三男+福本繁樹+坂本勇
〈DNA鑑定〉静岡大学農学部応用生命科学科
グリーン科学技術研究所 本橋令子
山梨大学総合分析実験センター 瀬川高弘
〈撮影協力〉台湾中央研究院+台湾史前文化博物館+
The National Museum and Art Gallery of Papua New Guinea+
Central Sulawesi State Museum in Palu
〈監督〉北村皆雄 〈制作〉三浦庸子 〈製作・配給〉ヴァジュアルフォークロア

「カジの木が
渡った
海上の道を
DNA鑑定で
復元！」



令和7年
4/6(日)

第1部 12:00~
第2部 15:00~
入場料 1,000円

会場 杜のまちや (板橋区南常盤台2-4-1) とときわ台駅南口改札より徒歩1分
電話 03-3956-6168

■主催/とときわ台天祖神社・いたばし芸術文化活動支援協会
*17:30~ 天祖神社神楽殿にて北村監督×小林宮司の対談を行います。

申込はこちら